

0 50 100(%)

**SC1**

あなたの年齢をお知らせください。

歳

次へ

0 50 100(%)

0 50 100(%)

## SC2

あなたの性別をお知らせください。

- 1  男性
- 2  女性

次へ

0 50 100(%)

0 50 100(%)

### SC3

あなたのお住まいの地域をお知らせください。

 

次へ

0 50 100(%)

**SC4**

あなたのお住まいの市町村をお知らせください。

- | 大阪市域                          | 南部大阪地域                         |
|-------------------------------|--------------------------------|
| 1 <input type="radio"/> 大阪市   | 22 <input type="radio"/> 堺市    |
| <hr/>                         |                                |
| 北部大阪地域                        | 南部大阪地域                         |
| 2 <input type="radio"/> 豊中市   | 23 <input type="radio"/> 岸和田市  |
| 3 <input type="radio"/> 池田市   | 24 <input type="radio"/> 泉大津市  |
| 4 <input type="radio"/> 吹田市   | 25 <input type="radio"/> 貝塚市   |
| 5 <input type="radio"/> 高槻市   | 26 <input type="radio"/> 泉佐野市  |
| 6 <input type="radio"/> 茨木市   | 27 <input type="radio"/> 富田林市  |
| 7 <input type="radio"/> 箕面市   | 28 <input type="radio"/> 河内長野市 |
| 8 <input type="radio"/> 摂津市   | 29 <input type="radio"/> 松原市   |
| 9 <input type="radio"/> 島本町   | 30 <input type="radio"/> 和泉市   |
| 10 <input type="radio"/> 豊能町  | 31 <input type="radio"/> 羽曳野市  |
| 11 <input type="radio"/> 能勢町  | 32 <input type="radio"/> 高石市   |
| <hr/>                         |                                |
| 東部大阪地域                        | 南部大阪地域                         |
| 12 <input type="radio"/> 守口市  | 34 <input type="radio"/> 泉南市   |
| 13 <input type="radio"/> 枚方市  | 35 <input type="radio"/> 大阪狭山市 |
| 14 <input type="radio"/> 八尾市  | 36 <input type="radio"/> 阪南市   |
| 15 <input type="radio"/> 寝屋川市 | 37 <input type="radio"/> 忠岡町   |
| 16 <input type="radio"/> 大東市  | 38 <input type="radio"/> 熊取町   |
| 17 <input type="radio"/> 柏原市  | 39 <input type="radio"/> 田尻町   |
| 18 <input type="radio"/> 門真市  | 40 <input type="radio"/> 岬町    |
| 19 <input type="radio"/> 東大阪市 | 41 <input type="radio"/> 太子町   |
| 20 <input type="radio"/> 四條畷市 | 42 <input type="radio"/> 河南町   |
| 21 <input type="radio"/> 交野市  | 43 <input type="radio"/> 千早赤阪村 |

次へ

**SC5**

就業状態をお答えください。

- 1  一度も離職することなく、現在も仕事をしている
- 2  離職した経験があるが、現在は仕事をしている(転職経験1回)
- 3  離職した経験があるが、現在は仕事をしている(転職経験2回)
- 4  離職した経験があるが、現在は仕事をしている(転職経験3回)
- 5  離職した経験があるが、現在は仕事をしている(転職経験4回以上)
- 6  現在離職中だが、すぐに仕事に就きたい
- 7  現在離職中だが、よい仕事があれば仕事に就きたい
- 8  現在離職中だが、いつかは仕事に就きたい
- 9  仕事をしたことはないが、すぐに仕事に就きたい
- 10  仕事をしたことはないが、よい仕事があれば仕事に就きたい
- 11  仕事をしたことはないが、いつかは仕事に就きたい
- 12  現在仕事をしておらず、これからも仕事をする予定はない
- 13  学生(大学生、専門学校生等)

次へ

**SC6**

在籍している会社の主な業種をお答えください。

**SC6**

就職を希望する業種をお答えください。

- 1  素材系製造業(繊維、木材・木製品、パルプ・紙・紙加工品、印刷、化学、石油・石炭製品、窯業・土石製品、鉄鋼・非鉄金属)
- 2  加工系製造業(食料品、家具・装備品、金属製品、はん用・生産用・業務用機械、電気機械、輸送用機械)
- 3  建設業・総合工事(土木、舗装、建築、木造建築、建築リフォームなどの工事)
- 4  建設業・職別工事(大工、とび・土工・コンクリート、鉄筋・鉄骨、石工・れんが・タイル・ブロック、左官、板金・金物、塗装、床・内装、ガラス・金属製や木製の建具・屋根・防水等の工事)
- 5  建設業・設備工事
- 6  建設業・土木建築サービス(建築設計、測量等のサービス)
- 7  運輸業(鉄道、道路旅客運送、道路貨物運送、水運・航空運輸、倉庫)
- 8  宿泊サービス業
- 9  飲食サービス業
- 10  宿泊、飲食サービスを除くサービス業
- 11  上記以外の業種

次へ

0 50 100(%)

SC7

現在の就業形態をお答えください。

SC7

希望する就業形態をお答えください。

- 1  正規の従業員・職員(フルタイム、転勤・異動あり)
- 2  正規の従業員・職員(フルタイム、勤務地限定)
- 3  正規の従業員・職員(短時間)
- 4  パート・アルバイト
- 5  労働派遣事業所の派遣社員
- 6  契約社員・嘱託社員
- 7  自営業主・個人事業主・会社経営
- 8  会社や団体等の役員
- 9  その他の就業形態(フリーランス、自由業、ギグワーカー(単発の仕事請負)等)

次へ

0 50 100(%)

0 50 100(%)

まず、仕事・働き方・労働条件について伺います。

Q1

主に担当している現在の仕事をお答えください。

Q1

希望している仕事をお答えください。

- 1  管理的業務(管理職等)
- 2  専門的・技術的業務(研究、設計・開発、製造・建築・土木・測量等技術者、SE等)
- 3  事務的業務(総務、人事、経理、企画・調査、営業事務等)
- 4  販売及び接客の業務(営業、仲介、接客等)
- 5  生産工程・労務的業務(製造機械の操作、整備、運送、工事、清掃、保安等)
- 6  輸送・機械運転(鉄道運転、自動車運転、船舶・航空機運転等)
- 7  建設・採掘(建設躯体工事、建設、電気工事、土木作業、採掘等)
- 8  その他

次へ

0 50 100(%)



0 50 100(%)

Q2

在籍している会社の従業員規模(全社)をお答えください。

Q2

働くことを希望する会社等の従業員規模をお答えください。

- 1  29人以下
- 2  30～50人
- 3  51～100人
- 4  101～300人
- 5  301～500人
- 6  501～999人
- 7  1,000～2,000人
- 8  2,001人以上
- 9  分からない
- 10  規模は問わない

次へ

0 50 100(%)

0

50

100(%)

## Q3

現在の仕事に対する考え方・取組み姿勢をお答えください。(それぞれひとつずつ)

## Q3

仕事の取組みに対するご自身の志向または傾向をお答えください。  
(それぞれひとつずつ)

	そ う 思 う	や や そ う 思 う	あ ま り そ う 思 わ な い	そ う 思 わ な い
1 仕事にやりがいを感じる/仕事にやりがいを感じたい	4○	3○	2○	1○
2 こだわりを持って仕事をしている/こだわって仕事をしたい	4○	3○	2○	1○
3 時々、仕事に熱中して時が経つのを忘れる/仕事に熱中したい	4○	3○	2○	1○
4 仕事を通じて価値ある体験をしている/仕事を通じて価値ある体験をした い	4○	3○	2○	1○

次へ

0

50

100(%)

## Q4

仕事や就業環境の重要度をお答えください。(それぞれひとつずつ)

	全 く 重 要 で な い	あ ま り 重 要 で な い	ど ち ら と も い え な い	す こ し 重 要	と と も 重 要
1 仕事内容	1○	2○	3○	4○	5○
2 やりがい・社会的意義	1○	2○	3○	4○	5○
3 仕事の裁量性	1○	2○	3○	4○	5○
4 自分の能力・知識を活かせる	1○	2○	3○	4○	5○
5 給与	1○	2○	3○	4○	5○
6 業務量	1○	2○	3○	4○	5○
7 業務時間の長さ	1○	2○	3○	4○	5○
8 休日・休暇の取得	1○	2○	3○	4○	5○
9 勤務体系の柔軟度	1○	2○	3○	4○	5○
10 育児・介護をしながら働き続けられる	1○	2○	3○	4○	5○
11 雇用の安定性	1○	2○	3○	4○	5○
12 会社経営の安定性・将来性	1○	2○	3○	4○	5○
13 会社に対する世間の評判	1○	2○	3○	4○	5○
14 通勤時間(交通の便)	1○	2○	3○	4○	5○
15 職場の人間関係・コミュニケーション	1○	2○	3○	4○	5○
16 能力・実績の評価	1○	2○	3○	4○	5○
17 福利厚生	1○	2○	3○	4○	5○
18 人材育成の制度・仕組み	1○	2○	3○	4○	5○
19 上司のリーダーシップ	1○	2○	3○	4○	5○

---

とても重要  
すこし重要  
どちらともいえない  
あまり重要でない  
全く重要でない

---

次へ

0

50

100(%)

## Q5

今後の実務経験の志向をお答えください。

- 1  転職せず働き続け、1つの部門・部署で1つの仕事・業務をずっとやっていきたい
- 2  転職せず働き続け、1つの部門・部署で幅広く仕事・業務を経験していきたい
- 3  転職せず働き続け、複数の部門を経験し、関連する仕事・業務を経験していきたい
- 4  転職せず働き続け、複数の部門を経験し、様々な仕事・業務を経験していきたい
- 5  機会があれば転職し、1つの部門・部署で1つの仕事・業務をずっとやっていきたい
- 6  機会があれば転職し、1つの部門・部署で幅広く仕事・業務を経験していきたい
- 7  機会があれば転職し、複数の部門を経験し、関連する仕事・業務を経験していきたい
- 8  機会があれば転職し、複数の部門を経験し、様々な仕事・業務を経験していきたい

次へ

次に、人材育成及びリスキリングについて伺います。

※以降の質問における「リスキリング」とは、『在職者および求職者が、新たな事業環境変化や新たな仕事に対応できるようにするための職務技能(スキル)等を身につける研修や対策等の取組み』をさします。

### Q6

直近3年間の人材育成及びリスキリングの取組み状況について、あてはまるものをすべてお答えください。(いくつでも)

- 自己啓発(研修や資格取得等)を行っている/行った (その内容: )
- 勤め先が指定した職務技能やカリキュラム等の内容で行っている/行った (その内容: )
- 勤め先が指定した職務技能やカリキュラム等から選択して行っている/行った (その内容: )
- 自分自身が、事業環境変化の対応に必要な内容を選択して行っている/行った (その内容: )
- 上記以外の内容で行っている/行った (その内容: )
- 現在・過去を通じて、人材育成及びリスキリング(リスキリング等)を行ったことはない

次へ

## Q7

あなたが保有する資格について、あてはまるものをすべてお答えください。  
(いくつでも)

- 製造・保安技術・衛生関連(技能検定、溶接、危険物取り扱い、有機溶剤作業主任者、ボイラー技士、安全管理者、衛生管理者等)
- 車両関連(玉掛け技能、フォークリフト技能者、クレーン・デリック運転士、自動車免許、自動二輪車免許、自動車整備士等)
- 建築・土木関連(一級建築士、二級建築士、技術士、測量士等)
- 電気関連(電気工事士、電気主任技術者等)
- 不動産関連(宅地建物取引主任者、不動産鑑定士、建築物環境衛生管理技術者、施工管理技士等)
- IT・OA関連(ITパスポート、基本情報技術者、応用情報技術者、JAVAプログラミング能力検定、オラクルマスター、シスコ技術者認定、マイクロソフト・オフィス・スペシャリスト、日商PC等)
- 語学関連(英検・TOEIC・TOEFLなどの語学検定等)
- 観光関連(旅行業務取扱主任者等)
- 経理・財務関連(簿記、公認会計士、税理士、証券アナリスト、FP技能士、ファイナンシャルプランナー、中小企業診断士等)
- 労務関連(社会保険労務士、キャリアコンサルタント等)
- 販売関連(販売士等)
- 医療・福祉関連(介護職員初任者、介護福祉士、ケアマネジャー、社会福祉士、医師、看護師、薬剤師、理学療法士、作業療法士等)
- 生活関連(管理栄養士、調理士、理容師、美容師、クリーニング師等)

- 1  製造・保安技術・衛生関連 (保有資格の内容: )
- 2  車両関連 (保有資格の内容: )
- 3  建築・土木関連 (保有資格の内容: )
- 4  電気関連 (保有資格の内容: )
- 5  不動産関連 (保有資格の内容: )
- 6  IT・OA関連 (保有資格の内容: )
- 7  語学関連 (保有資格の内容: )
- 8  観光関連 (保有資格の内容: )
- 9  経理・財務関連 (保有資格の内容: )
- 10  労務関連 (保有資格の内容: )
- 11  販売関連 (保有資格の内容: )
- 12  医療・福祉関連 (保有資格の内容: )
- 13  生活関連 (保有資格の内容: )
- 14  その他 (保有資格の内容: )
- 15  保有資格はない

次へ

## Q8

以下の人材育成及びリスキリングの各取組みについて、ご自身の自律的なキャリア形成・能力開発にとっての有効性についてお答えください。(それぞれひとつずつ)

※本設問での「リスキリング」は、『在職者および求職者が、新たな事業環境変化や新たな仕事に対応できるようにするための職務技能(スキル)等を身につける研修や対策等の取組み』です。

※「キャリア」は、『在職者および求職者の経歴、経験、発展、関連職務の連鎖等にかかわる、中・長期の職業生活の目標に即して行われる職業訓練、教育訓練、実務経験の積み重ね』です。

	有効だ と思う	やや 有効だ と思う	あまり 有効だ とは思 わない	有効 だ と 思 わ な い	わ か ら な い
1 OJT(通常の仕事を通じて行う教育訓練)	5○	4○	3○	2○	1○
2 OFF-JT(通常仕事を一時的に離れて行う教育訓練)	5○	4○	3○	2○	1○
3 各従業員が保有する職務技能やキャリアの把握	5○	4○	3○	2○	1○
4 職能資格制度や職業能力評価の導入	5○	4○	3○	2○	1○
5 経営戦略や今後の経営方針の従業員への開示	5○	4○	3○	2○	1○
6 人材育成方針や職業能力開発計画等の従業員への開示	5○	4○	3○	2○	1○
7 従業員への自発的なキャリア形成の意識づけ・動機づけ	5○	4○	3○	2○	1○
8 従業員が相互に学び合うことのできる環境の整備	5○	4○	3○	2○	1○
9 キャリア形成を支援する相談対応の実施(外部委託含む)	5○	4○	3○	2○	1○
10 キャリア形成を推進する担当者の専任(外部人材を含む)	5○	4○	3○	2○	1○
11 リスキリングの機会の提供①:企業主導型(会社が職務技能やカリキュラム等の内容を指定)	5○	4○	3○	2○	1○



わ  
な  
い

12	リスクリングの機会の提供②:企業主導と従業員選択の融合型(会社が指定した内容から従業員が選択)	5〇	4〇	3〇	2〇	1〇
13	リスクリングの機会の提供③:従業員主導型(従業員自ら事業環境変化の対応に必要な内容を選択)	5〇	4〇	3〇	2〇	1〇
14	教育訓練休暇制度(有給・無給は問わない)の導入	5〇	4〇	3〇	2〇	1〇
15	教育訓練短時間勤務制度(所定労働時間の短縮)の導入	5〇	4〇	3〇	2〇	1〇
16	自己啓発(研修や資格取得等)を支援する費用の補助	5〇	4〇	3〇	2〇	1〇
17	資格手当や職務技能に応じた報奨金・報酬の提供	5〇	4〇	3〇	2〇	1〇
18	他社等(グループ企業含む)への出向・研修出向等	5〇	4〇	3〇	2〇	1〇
19	大阪府立高等職業技術専門学校等(ぎせんこう)での職業訓練	5〇	4〇	3〇	2〇	1〇
20	国の職業能力開発校(ポリテクセンター等)や民間教育訓練機関での職業訓練	5〇	4〇	3〇	2〇	1〇
21	大学院など学校への派遣、留学	5〇	4〇	3〇	2〇	1〇
22	学びの状況を反映した人事配置の適正化や人事考課	5〇	4〇	3〇	2〇	1〇

有  
効  
だ  
と  
思  
う

や  
や  
有  
効  
だ  
と  
思  
う

あ  
ま  
り  
有  
効  
だ  
と  
は  
思  
わ  
な  
い

有  
効  
だ  
と  
は  
思  
わ  
な  
い

わ  
か  
ら  
な  
い

次へ

0

50

100(%)

## Q9

人材育成及びリスキリングで身につけたい能力・職務技能について、あてはまるものをすべてお答えください。（いくつでも）

- 1  ITを使いこなす一般的な知識・能力(OA・事務機器操作(オフィスソフトウェア操作等))
- 2  専門的なITの知識・能力(システム開発・運用、プログラミング等)
- 3  デジタル技術の活用による生産性向上の提案能力
- 4  マネジメント能力・リーダーシップ
- 5  チームワーク、協調性、周囲との協働力
- 6  営業力・接客スキル
- 7  課題解決スキル(分析・思考・創造力等)
- 8  データ解析などの統計・分析スキル
- 9  定型的な事務・業務を効率的にこなすスキル
- 10  語学(外国語)力、国際化に対応できる能力
- 11  コミュニケーション能力・説得力
- 12  プレゼンテーション・ディベートの能力
- 13  財務会計
- 14  法務・コンプライアンス
- 15  職種に特有の実践的スキル
- 16  高度な専門的知識・スキル
- 17  その他の能力・職務技能
- 18  学び直して身につけたい能力・職務技能はない

次へ

**Q10**

人材育成及びリスキリングに取り組む際に利用したい手段・方法について、あてはまるものをすべてお答えください。(いくつでも)

- 1  勤務先での研修(勤務先が主導)
- 2  勤務先での自主的な勉強会や研修会への参加
- 3  出向あるいは副業や兼業による社外での実務経験
- 4  社外で行われる勉強会や研修会への参加
- 5  民間の教育訓練機関での講習会・セミナーへの参加
- 6  公共職業能力開発施設(国や都道府県の職業能力開発施設)の講座の受講
- 7  高等専門学校、大学・大学院の講座の受講
- 8  専修学校・各種学校の講座の受講
- 9  通信教育の受講
- 10  ラジオ、テレビ、専門書等による自学・自習
- 11  eラーニング(インターネット)による学習
- 12  その他の手段・方法
- 13  現時点では分からない

次へ

**Q11**

人材育成及びリスキリングに取り組むことによる効果について、あてはまるものをすべてお答えください。（いくつでも）

- 1  資格を取得できる
- 2  現在のキャリアが立ち行かなくなるのではないかという危機感を緩和・解消できる
- 3  現在の仕事の幅を広げられる
- 4  社内で新しい仕事や希望する仕事を経験できる
- 5  社内で職務経歴(キャリア)を高められる
- 6  昇格・昇進できる可能性が高まる
- 7  自社の事業拡張や新たな事業展開に貢献できる
- 8  自分自身の市場価値を高められる
- 9  副業や兼業の形などで、社外でも活躍できる
- 10  転職できる(独立・起業を含む)
- 11  人脈を広げることができる
- 12  長く働き続けることができる(離転職をせずに働き続けられる)
- 13  その他の効果
- 14  具体的な効果はわからない
- 15  学び直すことによる効果はない

次へ

**Q12**

人材育成及びリスクリングに取り組むうえでの課題・デメリットについて、あてはまるものをすべてお答えください。（いくつでも）

- 1  自分の中長期のキャリアプランを確立できていない
- 2  何を学べば良いのか分からない
- 3  リスクリングは必要だと思うが、今さら新しいことを学ぶことは難しい・不安が大きい
- 4  経費がかかる
- 5  仕事が忙しい
- 6  家事や育児・介護等で忙しい
- 7  給与が増える可能性が低い
- 8  昇格・昇進できる可能性が低い
- 9  リスクリングに関する経営戦略や今後の経営方針が共有されていない
- 10  リスクリングに関する人材育成の方針や職業能力開発計画等が共有されていない
- 11  社内で、従業員のキャリア形成の意識づけ・動機づけが行われていない
- 12  キャリア形成を支援する相談対応が整っていない(外部委託含む)
- 13  キャリア形成を推進する担当者が置かれていない(外部人材を含む)
- 14  その他の課題・デメリット
- 15  新しいことを学ぶ必要はないと思っている

次へ

0

50

100(%)

## Q13

ご自身のキャリア形成・能力開発に有効だと思う取組みや施策・事業等について、あてはまるものをすべてお答えください。(いくつでも)

- 1  会社等の組織を超えて同業種や同職種の従業員と交流できる場・機会
- 2  オンラインを通じたアドバイザーによる相談
- 3  チャットボットによる24時間相談対応
- 4  国の一般教育訓練給付制度(支援率20%)
- 5  国の特定一般教育訓練給付制度(支援率40%)
- 6  国の専門実践教育訓練給付制度(支援率50~70%)
- 7  現職でステップアップできるような人材育成
- 8  社内で現職と異なる職種に就けるような人材育成
- 9  副業・兼業の奨励
- 10  転職につながるような人材育成
- 11  社内公募の実施(従業員の希望による自発的異動)
- 12  正社員以外から無期雇用転換や正社員への登用
- 13  その他の取組みや施策・事業等
- 14  有効だと思う取組みや施策・事業等は特にない

次へ

0

50

100(%)

## Q14

以下の各項目にお答えください。(それぞれひとつずつ)

	全 く そ う 思 わ な い	ほ と ん ど そ う 思 わ な い	あ ま り そ う 思 わ な い	ど ち ら と も い え な い	す こ し そ う 思 う	か な り そ う 思 う	と て も そ う 思 う
1 私は有能である	1○	2○	3○	4○	5○	6○	7○
2 私は社会・組織の要請に応えている	1○	2○	3○	4○	5○	6○	7○
3 私のこれまでの人生は、変化、学習、成長に満ちていた	1○	2○	3○	4○	5○	6○	7○
4 今の自分は「本当になりたかった自分」である	1○	2○	3○	4○	5○	6○	7○
5 人の喜ぶ顔が見たい	1○	2○	3○	4○	5○	6○	7○
6 私を大切に思ってくれる人たちがいる	1○	2○	3○	4○	5○	6○	7○
7 私は、人生において感謝することがたくさんある	1○	2○	3○	4○	5○	6○	7○
8 私は日々の生活において、他者を親切にし、手助けしたいと思っている	1○	2○	3○	4○	5○	6○	7○
9 私はものごとが思い通りにいくと思う	1○	2○	3○	4○	5○	6○	7○
10 私は学校や仕事での失敗や不安な感情をあまり引きずらない	1○	2○	3○	4○	5○	6○	7○
11 私は他者との近しい関係を維持することができる	1○	2○	3○	4○	5○	6○	7○
12 自分は人生で多くのことを達成してきた	1○	2○	3○	4○	5○	6○	7○
13 私は自分と他者がすることをあまり比較しない	1○	2○	3○	4○	5○	6○	7○
14 私に何ができて何ができないかは外部の制約のせいではない	1○	2○	3○	4○	5○	6○	7○
15 自分自身についての信念はあまり変化しない	1○	2○	3○	4○	5○	6○	7○
16 テレビを見るとき、チャンネルをあまり頻繁に切り替え過ぎない	1○	2○	3○	4○	5○	6○	7○
	全 く そ う 思 わ な い	ほ と ん ど そ う 思 わ な い	あ ま り そ う 思 わ な い	ど ち ら と も い え な い	す こ し そ う 思 う	か な り そ う 思 う	と て も そ う 思 う

出所:慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科ヒューマンシステムデザイン研究室「幸福度の推奨アンケート」。

次へ

0

50

100(%)



0 50 100(%)

**Q15**

人材育成及びリスキリングに対する考え、今後の仕事や生活の希望・展望など自由にお書きください。

次へ

0 50 100(%)

0 50 100(%)

**【ご参考】**  
大阪府のリスキリングサポート事業をぜひご利用ください!  
<https://reskilling.ni-deau.jp/>

送信

0 50 100(%)